

農 研 速 報

2022年4月18日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(4月16日現在、龍ヶ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月12日播種 小麦 (さとのそら)	出穂期～穂揃期	5日遅い	龍ヶ崎市における、3月第6半旬～4月第3半旬の気象と麦類生育概況は、下記のとおりである。 【気象】 気 温:平均気温はやや高かった(平年比+1.0℃、図1)。 降 水 量 平年比 86%と平年並であった(図2)。 日照時間:平年比 83%とかなり短かった(図3)。 【出穂期】 大麦:2～3月の低温により、大麦の出穂期は平年よりかなり遅かった(平年比+9～12日)。 小麦:11月12日播種は平年より遅く(平年比+5日)、11月19日播種の小麦は平年よりやや遅かった(平年比+2日、表1)。 【予測成熟期】 大麦:今後の平均気温が平年並に推移した場合、「カシマムギ」は平年より9日、「カシマゴール」は10日、「ミカモゴールデン」は8日、「キラリモチ」は9日遅くなる見込みである(表2)。 小麦:今後の平均気温が平年並に推移した場合、平年より5日遅くなる見込みである(表2)。 今後、高温で推移した場合、成熟期はさらに早まるため、刈り遅れないよう注意する。 写真1、2に4月16日現在の所内麦類の生育状況を示した。 【注釈】 対平年遅速は、予測成熟期と平年値の差による。	◆コンバイン収穫の適期 ・成熟期 2～3日後から5日間 ・小麦・六条大麦:穀粒水分 30%以下 ・二条大麦:穀粒水分 25%以下 【収穫適期の目安(出穂期後日数)】 ・小 麦:48～50日 ・六条大麦:約44日 ・二条大麦:約41日 ◆早刈りや刈り遅れは品質が低下するため、「適期収穫チャート」を活用し、適期収穫に努める。
	六条大麦 (カシマムギ)	穂揃期～開花期	9日遅い		
	(カシマゴール)	穂揃期～開花期	10日遅い		
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	穂揃期	8日遅い		
	裸麦 (キラリモチ)	穂揃期～開花期	9日遅い		
11月19日播種 小麦 (さとのそら)	出穂期	5日遅い			

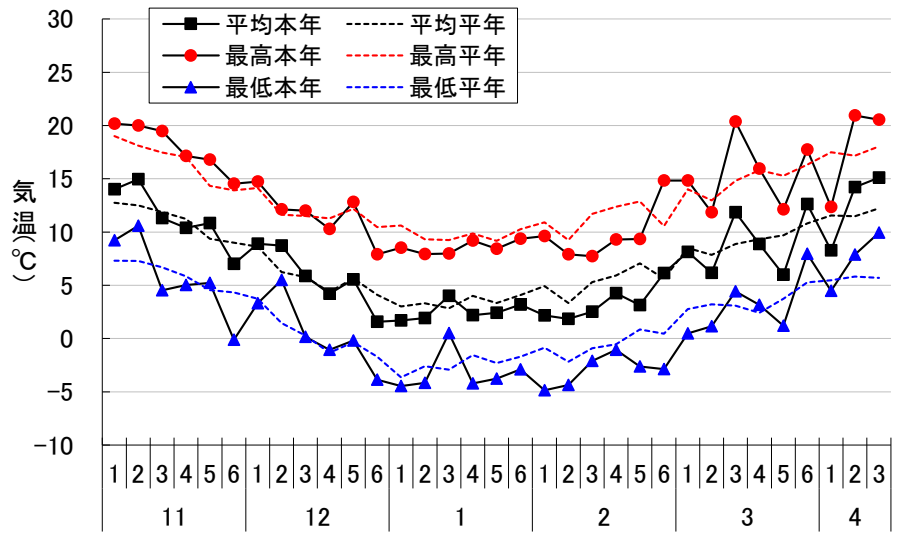


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
注)水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

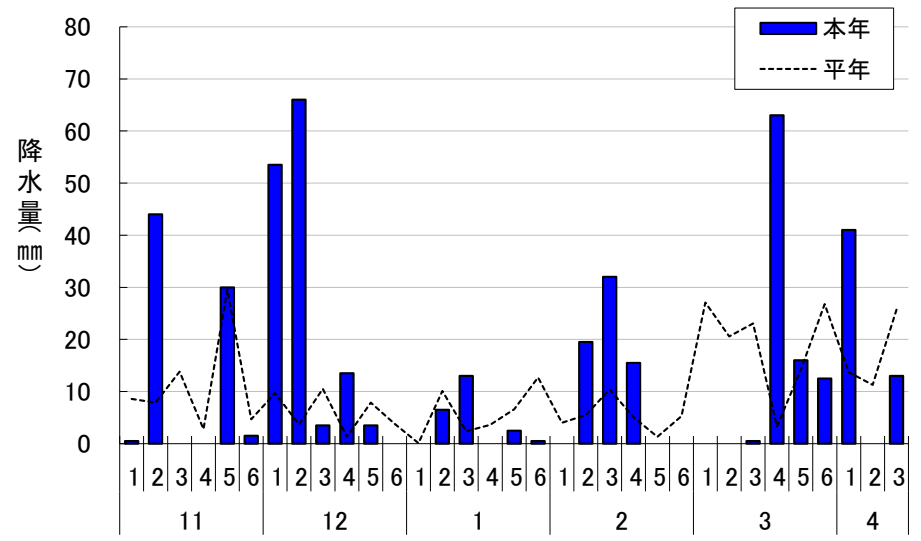


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
注)水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

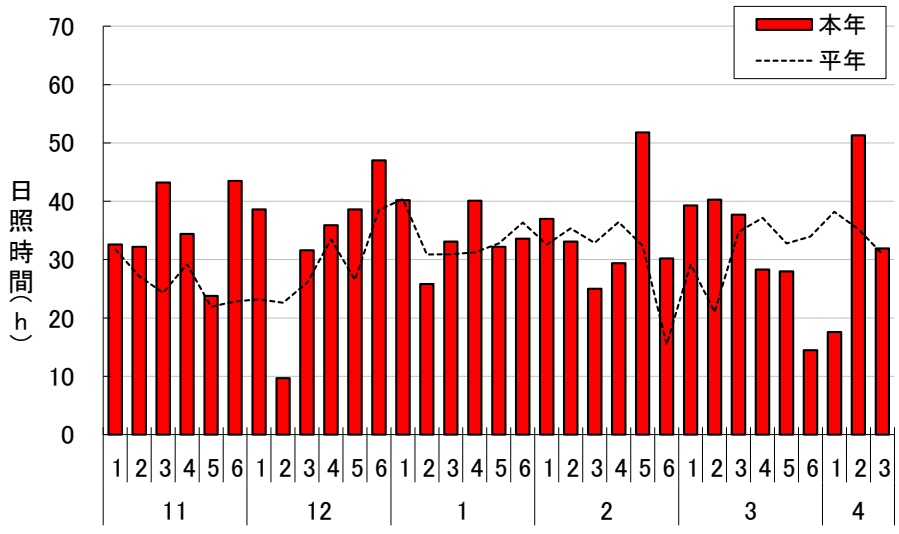


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
注)水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表1 輪換畑における麦類の出穂期(龍ヶ崎市、水田利用研究室)

播種期	麦種	品種名	出穂期			
			本年値 (月.日)	前年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差
11.12	小麦	さとのそら	4.15	4.4	4.10	5
	六条大麦	カシマムギ	4.12	3.28	4.2	10
		カシマゴール	4.9	3.27	3.31	9
	二条大麦	ミカモゴールドン	4.9	3.25	3.31	9
	裸麦	キラリモチ	4.10	3.29	3.29	12
11.19	小麦	さとのそら	4.16	4.8	4.14	2

【耕種概要】

- 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月10日、20日
- 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 麦踏み：2022年1月4日、1月20日、3月2日実施。
- 茎立期追肥：11月12日播種の六条大麦・裸麦は2022年3月14日、小麦は3月17日施用。二条大麦は未施用。

【平年値】

2016年～2020年播種の5ヵ年の平均値、キラリモチは2019年～2020年播種の2ヵ年の平均値

表2 生育予測モデル及び登熟積算気温により予測した成熟期 2022年4月16日現在

播種期 (月.日)	麦種	品種	予測成熟期					成熟期	
			低温 (月.日)	やや低温 (月.日)	平年並 (月.日)	やや高温 (月.日)	高温 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)
11.12	小麦	さとのそら	6.17	6.10	6.4	5.30	5.26	5.30	5
	六条大麦	カシマムギ	5.29	5.26	5.25	5.23	5.21	5.16	9
		カシマゴール	5.30	5.28	5.26	5.24	5.22	5.16	10
	二条大麦	ミカモゴールドン	5.27	5.25	5.23	5.21	5.19	5.15	8
	裸麦	キラリモチ	5.29	5.27	5.25	5.23	5.21	5.16	9
11.19	小麦	さとのそら	6.17	6.11	6.5	5.31	5.26	5.31	5

【注釈】

- 小麦「さとのそら」は、DVRモデルによる予測。実際の予測は、農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>
- 六条大麦「カシマムギ」、「カシマゴール」、二条大麦「ミカモゴールドン」、「キラリモチ」は、登熟積算気温と平均気温の平年値を用いた予測。
- 予測成熟期の低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は、予測日以降の平均気温が、それぞれ□ -2℃・-1℃・±0℃・+1℃・+2℃で推移した場合の予測値を示す。
- 耕種概要と平年値は表1に準じる。
- 平年差は、予測日以降の平均気温が平年並みに推移した場合の予測成熟期と平年値の差を示す。



写真1 所内小麦の生育状況(左 11月12日播種、右 11月19日播種 2022年4月16日撮影)

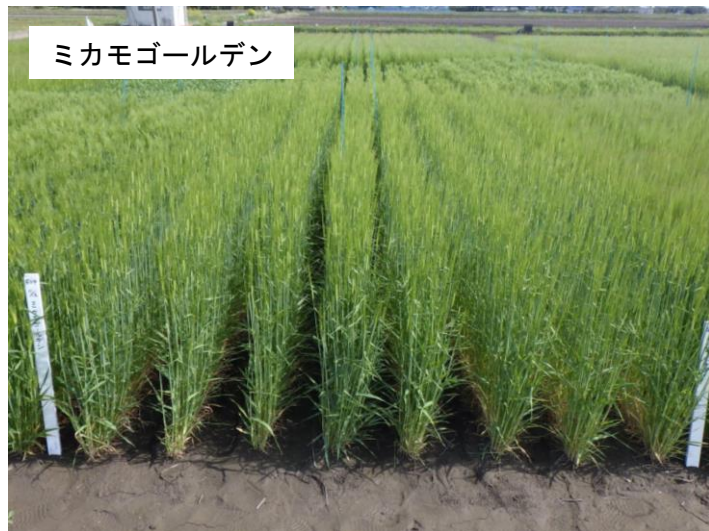


写真2 所内大麦の生育状況(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 右下 キラリモチ 全て11月12日播種 2022年4月16日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
 各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
 さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

